

P2 簿記って何だ？

帳簿(簿記)録

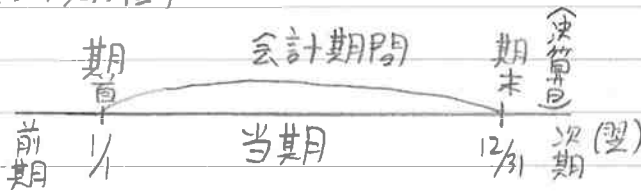


報告書

- { 損益計算書
- { 貸借対照表

商業簿記
(個人商店)

P4 会計期間



P5 貸借対照表 (B/S)

貸借対照表

資金の使い道	資産	負債	他資本	資金の集め方
		資本 (純資産)	自己資本	

P7

[ケース1]

	A店	B店
建物	2,000万円	1,000万円
現金	200万円	100万円
	2,200万円	1,100万円

P8

[ケース2]

借入金	△2,000万円	△200万円
資本	200万円	900万円

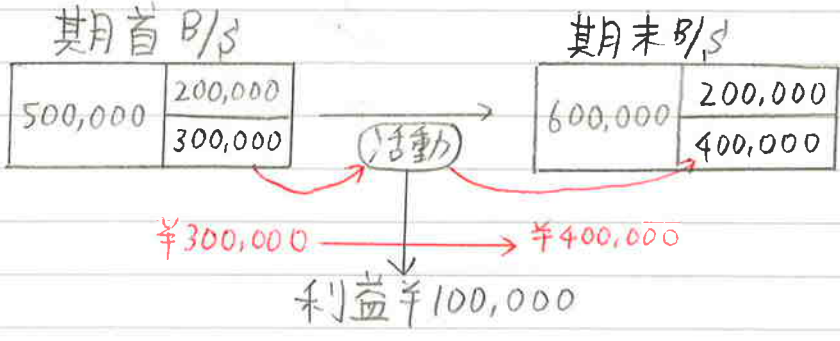
↳ B店が優良

P11 損益計算書(P/L)

損益計算書		損益計算書	
費用	収益	収益	費用
当期純利益			当期純損失

P12 損益計算書が必要な理由

[ケース3]



P14 損益計算書(P/L)の形式 [ケ-24]

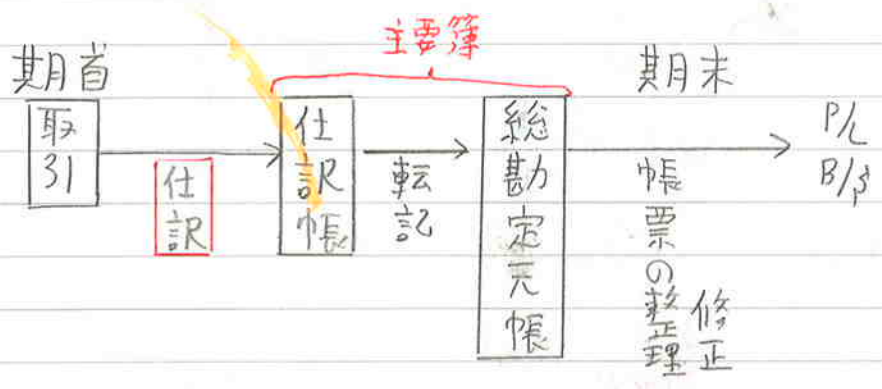
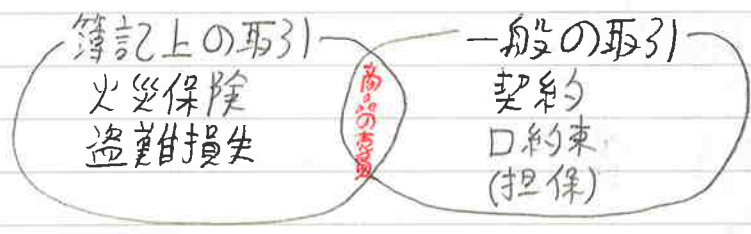
損益計算書(P/L)

自: 平成X年1月1日 至 平成X年12月31日

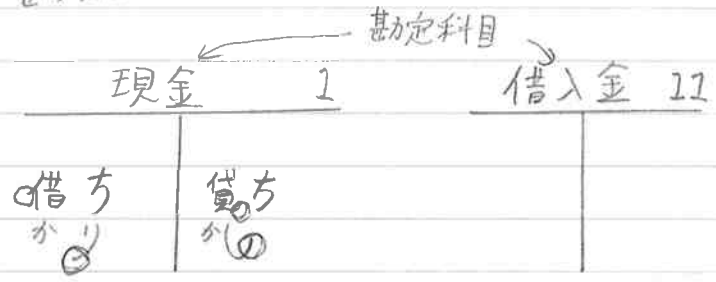
<p>¥200,000</p> <ul style="list-style-type: none"> 給料 150,000 支払利息 30,000 支払手数料 20,000 <li style="color: red;">当期純利益 100,000 <p style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">300,000</p>	<ul style="list-style-type: none"> 商品販売益 200,000 受取手数料 100,000 <p style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">300,000</p>
---	---

← 締め切り線 →

P17 取引を記録しよう



P18 T勘定

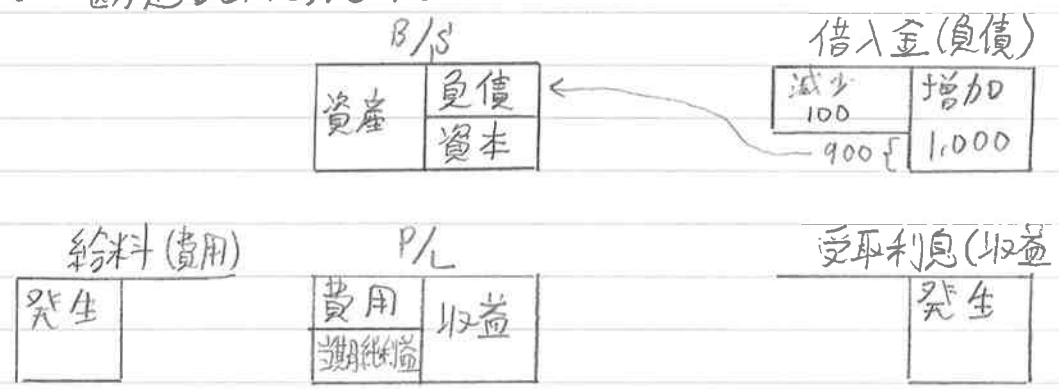


なぜ、勘定を左(借方)と右(貸方)に分けるのか

現金

増加	減少	
100	50	
70	98	
1,125	} 残高	
330		
プラス		マイナス

P20 勘定記入のルール



資産・費用		負債・資本・収益	
増加	減少	減少	増加

P21 取引の二重性

商品(資産)¥100 増加 → 借方
 現金(資産)¥100 減少 → 貸方

商品(資産)	現金(資産)
100	100

3/11 (借)商品 100 (貸)現金 100 仕訳帳

商品	現金	総勘定元帳
3/11 現金 100	3/11 商品 100	

P23

[ケ-25]

4/1 現金(資産)¥1,000 増加 → 借方
 資本金(資本)¥1,000 増加 → 貸方

(借)現金 1,000 (貸)資本金 1,000

P24

[ケ-26]

4/2 現金(資産)¥2,000 増加 → 借方
 借入金(負債)¥2,000 増加 → 貸方

(借)現金 2,000 (貸)借入金 2,000

P25

[ケ-27]

4/10 現金(資産)¥3,000 増加 → 借方
 受取手数料(収益)¥3,000 発生 → 貸方

(借) 現金 3,000 (貸) 受取手数料 3,000

P26

[ケ-28]

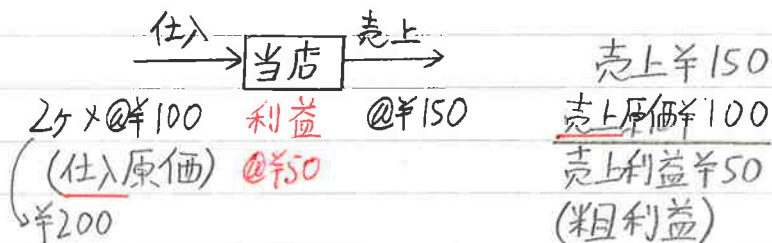
4/25 現金(資産)¥1,500 減少 → 貸方
 給料(費用)¥1,500 発生 → 借方

(借) 給料 1,500 (貸) 現金 1,500

[ケ-25]~[ケ-27]まで取引記帳と

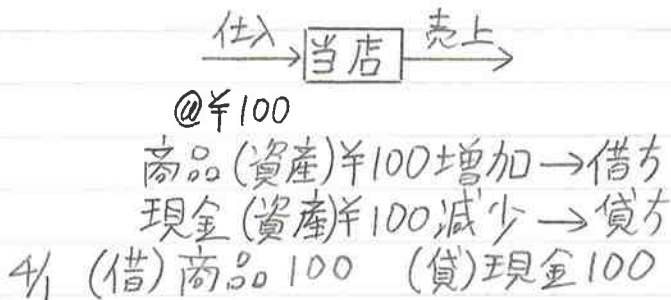
現金		資本金	
4/1 資本金 1,000	} ¥4,500		4/1 現金 1,000
4/2 借入金 2,000			
4/10 受取手数料 3,000			
		借入金	
			4/2 現金 2,000
		受取手数料	
			4/10 現金 3,000
		給料	
		4/25 現金 1,500	

P42. 商品売買とは



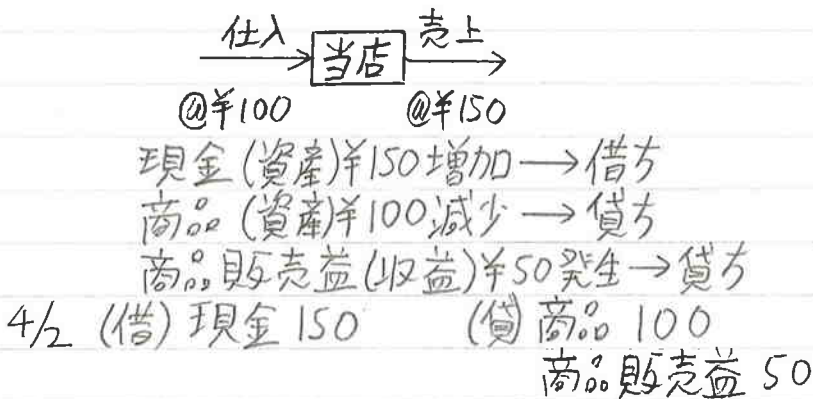
P44. 分記法

[ケース1] 仕入時



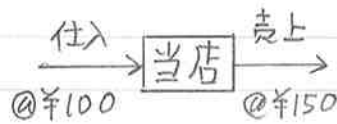
P45

[ケース2] 売上時



商品(資産)		商品販売益(収益)		現金(資産)	
4/1 現金 100	4/2 現金 100	4/1 現金 50		4/2 現金 150	4/1 商品 100

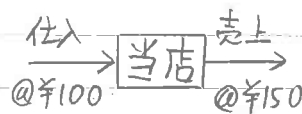
P46 三分法
[ケ-23] 仕入時



仕入(費用)¥100発生 → 借方
 現金(資産)¥100減少 → 貸方

4/1 (借) 仕入 100 (貸) 現金 100

P47
[ケ-24]



現金(資産)¥150増加 → 借方
 売上(収益)¥150発生 → 貸方

4/2 (借) 現金 150 (貸) 売上 150

現金(資産)		仕入(費用)		売上(収益)	
1/2 売上 150	4/1 仕入 100	4/2 現金 100			4/2 現金 150

P48
[練習問題]



① (借) 仕入 2,000 (貸) 現金 2,000

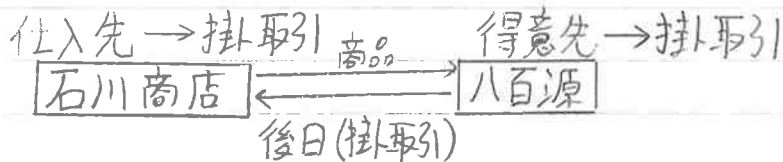
② (借) 現金 2,100 (貸) 売上 2,100

現金(資産)		仕入(費用)		売上(収益)	
② 売上 2,100	① 仕入 2,000	① 現金 2,000			② 現金 2,100

P/L	
2,000	2,100
1,400	

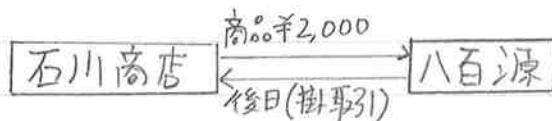
正しい利益は「繰越高」で計算

P49 掛とは



P50

[ケ-25] 掛売上時



① (借) 売掛金 2,000 (貸) 売上 2,000
(資産)

[ケ-26] 売掛金の回収時(決済)

② (借) 現金 2,000 (貸) 売掛金 2,000

売掛金(資産)		売上	現金	
① 売上 2,000	② 現金 2,000	① 売掛金 2,000	② 売掛金 2,000	

[ケ-27] 掛仕入時

① (借) 仕入 2,000 (貸) 買掛金 2,000
(負債)

P51

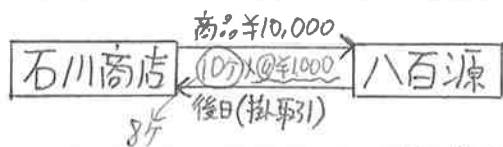
[ケ-28] 買掛金の支払時(決済)

② (借) 買掛金 2,000 (貸) 現金 2,000

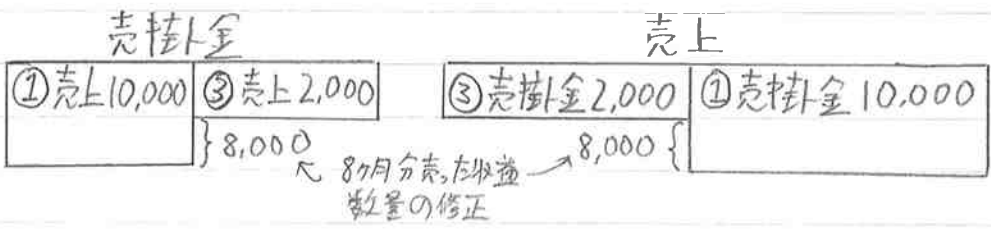
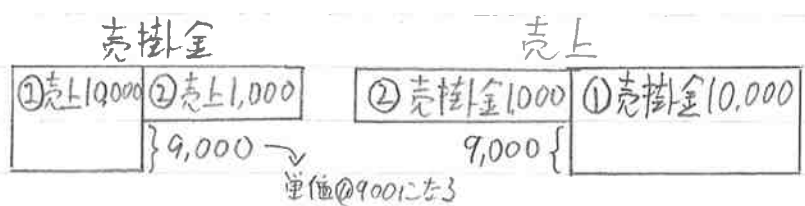
買掛金(負債)		仕入	現金	
② 現金 2,000	① 仕入 2,000	① 買掛金 2,000	② 買掛金 2,000	

P59

[ケ29] 売上値引・売上返品

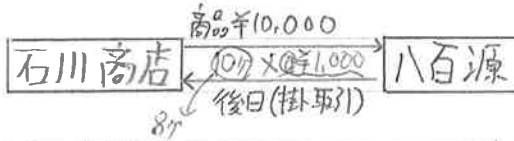


- 掛取引 ① (借) 売掛金 10,000 (貸) 売上 10,000
 値引 ② (借) 売上 1,000 (貸) 売掛金 1,000
 (資産①)
 返品 ③ (借) 売上 2,000 (貸) 売掛金 2,000

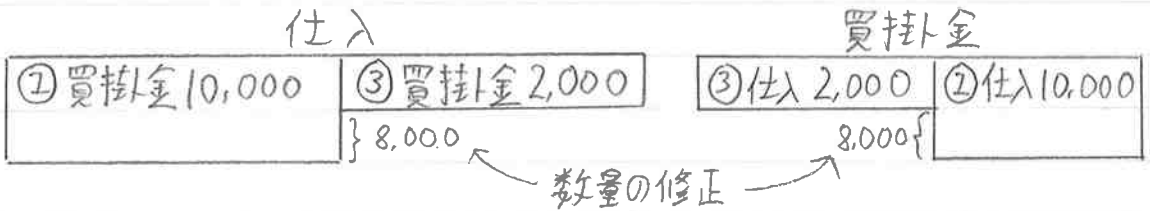
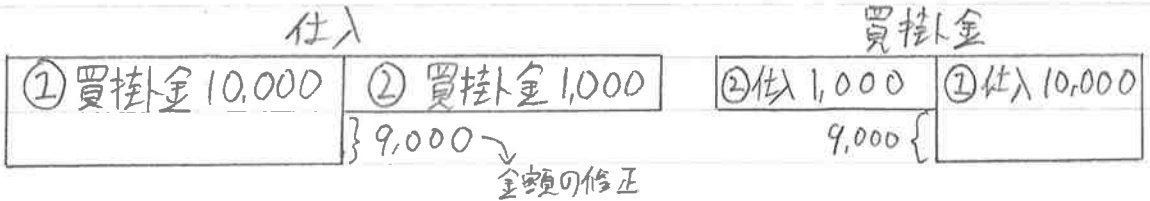


P60

[7-210] 仕入値引・仕入返品

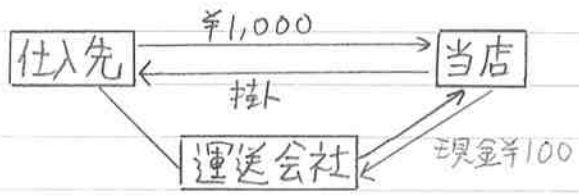


- 掛取引 ① (借) 仕入 10,000 (貸) 買掛金 10,000
 値引 ② (借) 買掛金 1,000 (貸) 仕入 1,000
 返品 ③ (借) 買掛金 2,000 (貸) 仕入 2,000



P57

[ケース11] 仕入諸掛



① 当店負担 → 仕入原価に含める

{		(借) 仕入 1,100	(貸) 買掛金 1,000
			現金 100

② 仕入先負担 → 立替金 または 買掛金の減少

{		(借) 仕入 1,000	(貸) 買掛金 1,000
		立替金 100 (資産)	現金 100

もしくは

{		(借) 仕入 1,000	(貸) 買掛金 ⁹⁰⁰ 1,000
		買掛金 100 ← 相殺	現金 100

{		(借) 仕入 1,000	(貸) 買掛金 900
			現金 100

P58

[ケース12] 売上諸掛



① 当店負担 → 発送費または支払運賃

もしくは	{	(借) 売掛金 7,000	(貸) 売上 7,000
		発送費 1,000	現金 1,000
もしくは	{	(借) 売掛金 7,000	(貸) 売上 7,000
		支払運賃 1,000	現金 1,000

② 売上先負担 → 立替金または売掛金の増加

もしくは	{	(借) 売掛金 7,000	(貸) 売上 7,000
		立替金 1,000	現金 1,000
もしくは	{	(借) 売掛金 8,000	(貸) 売上 7,000
		現金 1,000	

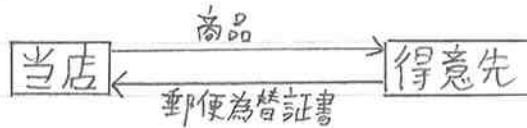
※ 仕入諸掛・売上諸掛のまとめ

	当店負担	先方負担
仕入にかかる諸掛	仕入原価(費用)に含める	<ul style="list-style-type: none"> ◦ 立替金(資産) ◦ 買掛金が減少
売上にかかる諸掛	<ul style="list-style-type: none"> ◦ 発送費(費用) ◦ 支払運賃(費用) 	<ul style="list-style-type: none"> ◦ 立替金(資産) ◦ 売掛金の増加

3/18 ③

P71. 現金勘定

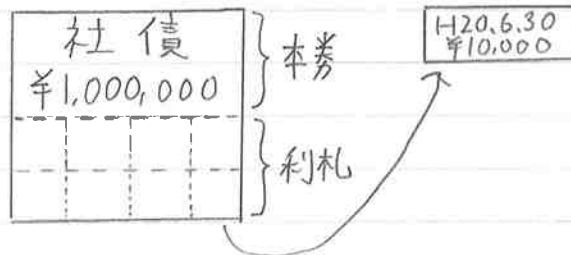
[ケース1] 郵便為替証書



(借) 現金 50,000 (貸) 売上 50,000

P72

[ケース2] 期限の到来した公社債の利札



6/30 (借) 現金 10,000 (貸) 有価証券利息 10,000

P73

[ケース3] 配当金領収書

(借) 現金 30,000 (貸) 受取配当金 30,000
(収益)

P75.

[ケ-24] 現金過不足(實際 > 帳簿)

④ ¥49,000 > ④ ¥45,000

(借) 現金 4,000

(貸) 現金過不足 4,000



P76

[ケ-25] 原因判明時

受取手数料(収益)

3,000 ←

(借) 現金過不足 3,000 (貸) 受取手数料 3,000

P76

④ 實際 < 帳簿

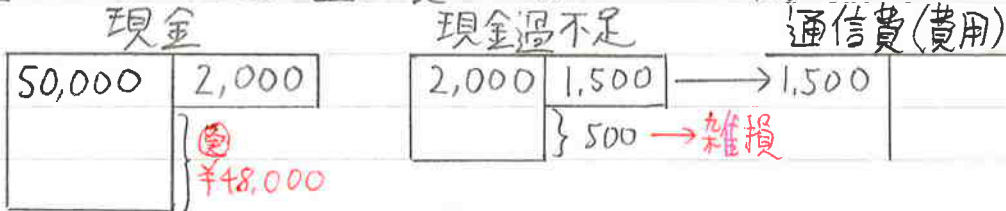
④ ¥48,000 < ④ ¥50,000

[ケ-26] (借) 現金過不足 2,000

(貸) 現金 2,000

[ケ-27] (借) 通信費 1,500

(貸) 現金過不足 1,500



P80. 当座預金

[ケ-28] 当座預金口座に預け入れた時

(借) 当座預金 500,000 (貸) 現金 500,000

[ケ-29] 自己振出小切手を振り出した時



(借) 仕入 50,000 (貸) 当座預金 50,000

当座預金

現金 500,000	仕入 50,000	[ケ-29]
[ケ-28]	} 450,000	

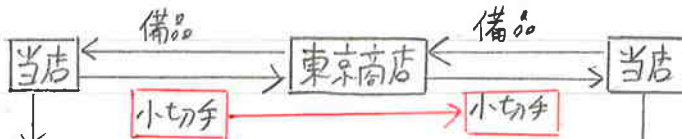
P81

[ケ-210] 他人振出小切手を受け取り、直ちに当座預金に預け入れたとき

- ① (借) ~~現金 50,000~~ (貸) 売上 50,000
- 上記仕訳直後に
- ② (借) 当座預金 50,000 (貸) ~~現金 50,000~~
- (借) 当座預金 50,000 (貸) 売上 50,000

P82

[ケ-211] 自己振出小切手を受け取るとき



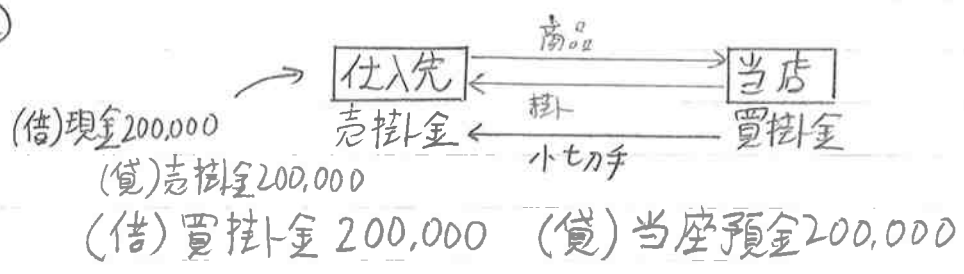
以前に① (借) 仕入 50,000 (貸) 当座預金 50,000
 取引消却処理 → ② (借) ~~現金 50,000~~ (貸) 売上 50,000
 当座預金 50,000

当座預金

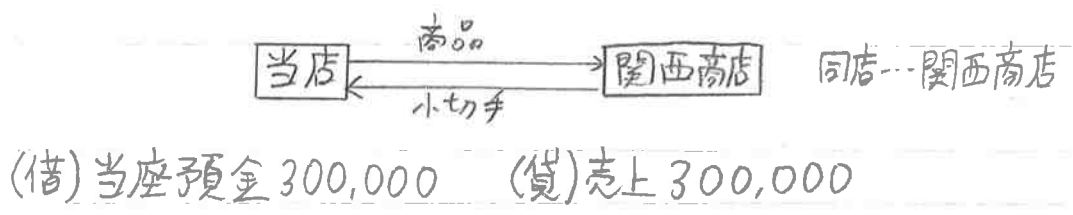
500,000	① 仕入 50,000
② 売上 50,000	

P82 [練習問題]

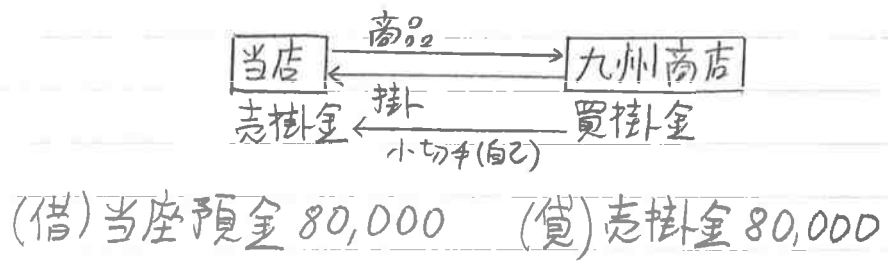
②



③

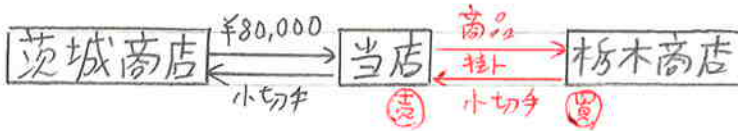


④



P84. 当座借越(二勘定制)

[ケース12] 当座預金残高を越えて小切手を振り出したとき



1/10 (借) 仕入 80,000 (貸) 当座預金 50,000
当座借越 30,000

P85

[ケース13] 当座預金への入金により当座借越を返済するとき

1/10 (借) 当座借越 30,000 (貸) 売掛金 120,000
当座預金 90,000
当座預金(資産) 当座借越(負債)

50,000	1/10 仕入 80,000	1/10 売掛金 30,000	1/10 仕入 30,000
1/10 売掛金 90,000	} 30,000		↑

P86. 当座借越(一勘定制)

[ケース14] 振り出し時 ¥80,000



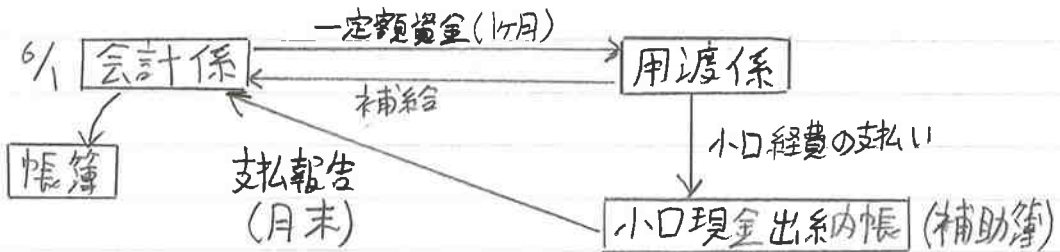
1/1 (借) 仕入 80,000 (貸) 当座 80,000

[ケース15] 返済時

1/10 (借) 当座 120,000 (貸) 売掛金 120,000
(資産) 当座 (負債)

50,000	1/10 仕入 80,000	} 30,000 (負債の残高)
1/10 売掛金 120,000	90,000 (資産の残高)	

P89 小口現金
定額資金前渡制度(インプレスト・システム)



P90
[ケース16] 一定額資金の前渡し

6/1 (借) 小口現金 60,000 (貸) 当座預金 60,000

[ケース17] 毎日の経費の支払い

仕訳なし(会計係は報告を受けた時に仕訳)

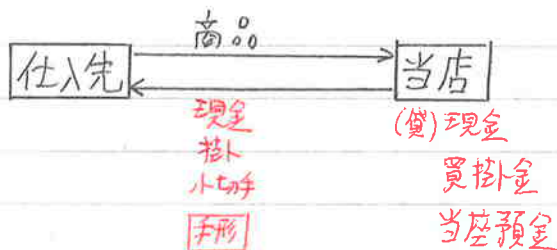
P91
[ケース18] 支払報告と補給

6/30 (借) 通信費 11,700 (貸) ~~小口現金 45,900~~
 交通費 12,000
 消耗品費 12,400
 光熱費 9,800
 7/1 補給(借) ~~小口現金 45,900~~ (貸) 当座預金 45,900

小口現金(資産)

6/1 当座預金 60,000	6/30 諸口 45,900
7/1 当座預金 45,900	

P102 手形とは



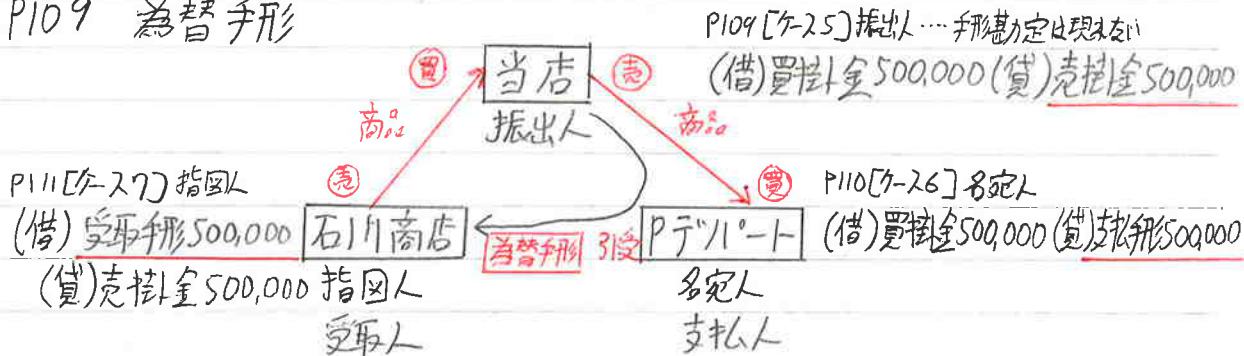
P106 約束手形



P106 [ケ-21] (借)受取手形100,000 (貸)売上100,000 [ケ-22] (借)当座預金100,000 (貸)受取手形100,000

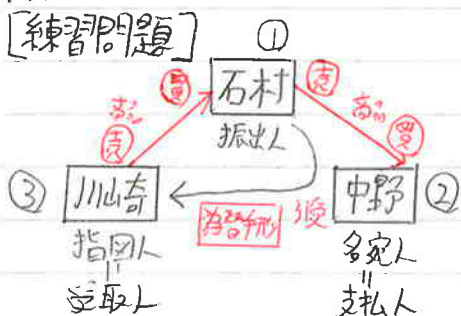
P106 [ケ-23] (借)仕入100,000 (貸)支払手形100,000 [ケ-24] (借)支払手形100,000 (貸)当座預金100,000

P109 為替手形



P112

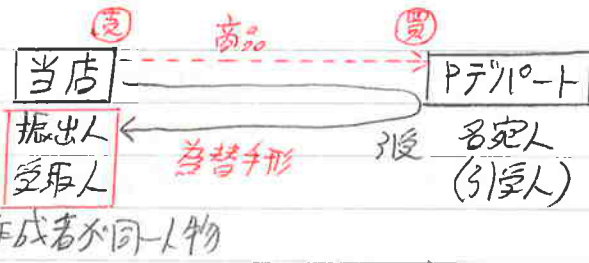
[練習問題]



- ① (借)買掛金600,000 (貸)売掛金600,000
- ② (借)買掛金600,000 (貸)支払手形600,000
- ③ (借)受取手形600,000 (貸)売掛金600,000

P113

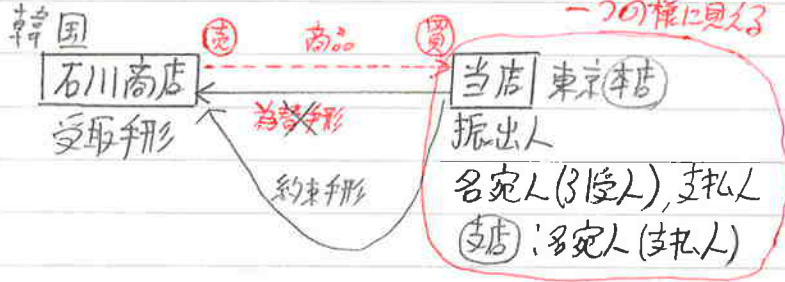
[ケース8] 自己受為替手形



(借) 受取手形 80,000 (貸) 売掛金 80,000

P114

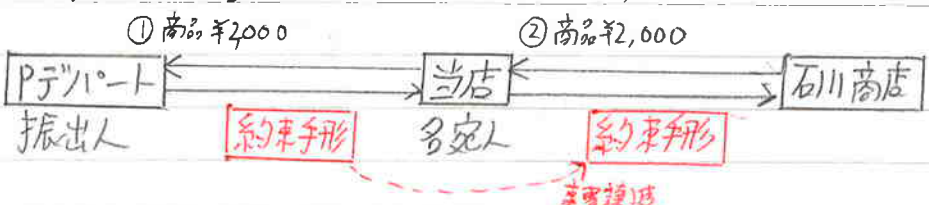
[ケース9] 自己宛為替手形 (本支店会計)



(借) 買掛金 60,000 (貸) 支払手形 60,000

P117

[ケース10] 手形の裏書譲渡したとき (八百源)



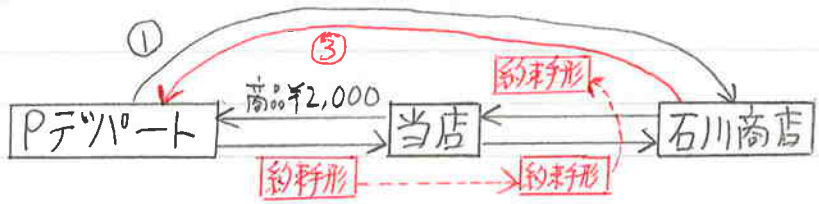
① (借) 受取手形 2,000 (貸) 売上 2,000
 ② (借) 仕入 2,000 (貸) 受取手形 2,000

[ケース11] 裏書譲渡されたとき (石川高店)

(借) 受取手形 2,000 (貸) 売上 2,000

P118

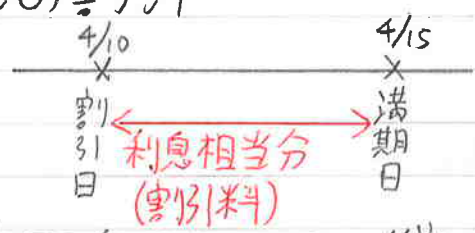
[ケース12] 自己振出約束手形を裏書譲渡されたとき



- ① (借) 仕入 2,000 (貸) 支払手形 2,000
- ③ (借) ~~受取手形 2,000~~ (貸) 売上 2,000
 支払手形 2,000

P120

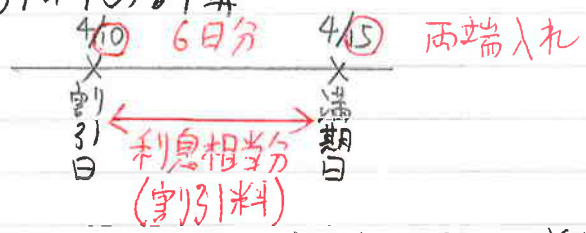
[ケース13] 手形の割引



- 4/10 (借) 当座預金 97,000 (貸) 受取手形 100,000
 手形売却損 3,000

P121

[ケース14] 割引料の計算

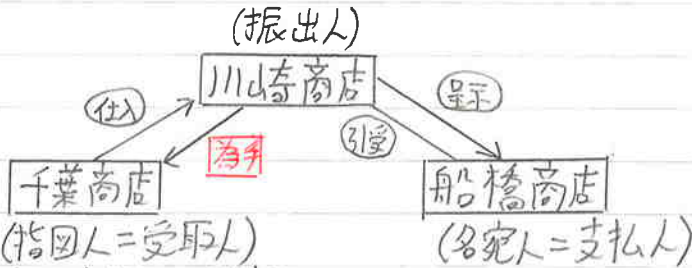


- ¥100,000 × 7.3% × 6日 ÷ 365日 = ¥120
- 4/10 (借) 当座預金 99,880 (貸) 受取手形 100,000
 手形売却損 120

P126

[問題2]

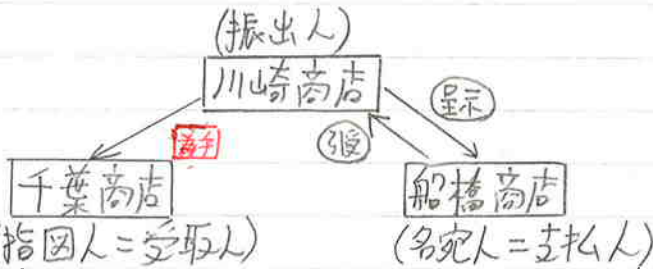
①



川崎商店の立場で仕訳

{ (借)仕入 100,000 (貸)買掛金 ~~100,000~~ 掛仕入
 { (借)買掛金 ~~100,000~~ (貸)売掛金 100,000 為手の振出
 ⇒ (借)仕入 100,000 (貸)売掛金 100,000

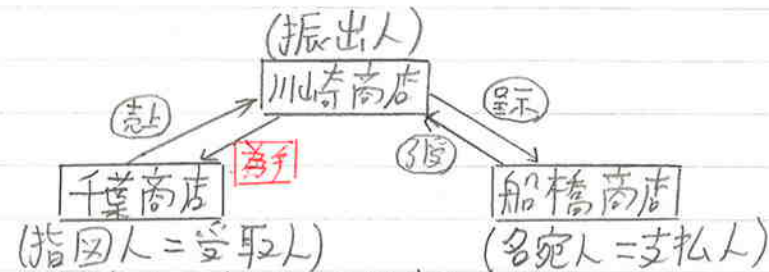
②



船橋商店の立場で仕訳

(借)買掛金 100,000 (貸)支払手形 100,000

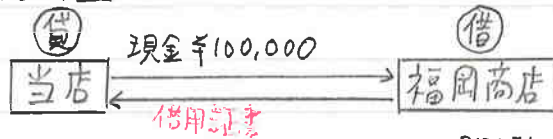
③



千葉商店の立場で仕訳

{ (借)売掛金 ~~100,000~~ (貸)売上 100,000 掛売上
 { (借)受取手形 100,000 (貸)売掛金 ~~100,000~~ 為手の受取
 ⇒ (借)受取手形 100,000 (貸)売上 100,000

P133 貸付金・借入金



P133 [7-21]

(借) 貸付金 100,000 (貸) 現金 100,000

P134 [7-23]

(借) 現金 100,000 (貸) 借入金 100,000

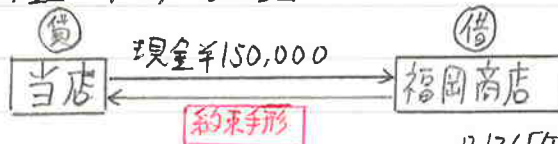
P133 [7-22]

(借) 現金 100,000 (貸) 貸付金 100,000
受取利息 5,000

P134 [7-24]

(借) 借入金 100,000 (貸) 現金 105,000
支払利息 5,000

P135 手形貸付金・手形借入金



P135 [7-25]

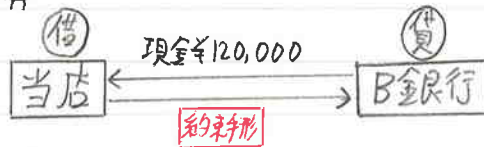
(借) 手形貸付金 150,000 (貸) 現金 150,000

P136 [7-26]

(借) 現金 150,000 (貸) 手形借入金 150,000

P137 利息の計算

[7-27] 日割計算



$$¥120,000 \times 7.3\% \times 61日 \div 365日 = ¥1,464$$

(借) 当座預金 118,536 (貸) 手形借入金 120,000
支払利息 1,464

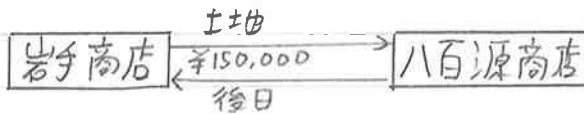
[7-28] 月割計算

$$¥120,000 \times 7.3\% \times 2ヶ月 \div 12ヶ月 = ¥1,460$$

(借) 現金 121,460 (貸) 貸付金 120,000
受取利息 1,460

P140 未収金・未払金

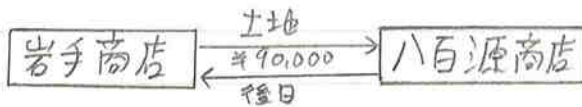
[ケ-29] 売るとき



① ¥150,000 > ② ¥100,000

(借) 未収金 150,000 (貸) 土地 100,000

固定資産売却益 50,000



① ¥90,000 < ② ¥100,000

(借) 未収金 90,000 (貸) 土地 100,000

固定資産売却損 1,000

P140 未収金の回収時

[ケ-210] (借) 現金 150,000 (貸) 未収金 150,000

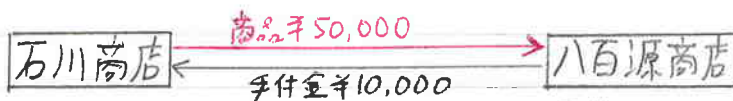
[ケ-211] 買るとき

(借) 土地 150,000 (貸) 未払金 150,000

P141 未払金の返済時

[ケ-212] (借) 未払金 150,000 (貸) 当座預金 150,000

P143 前払金・前受金



P144 [ケ-215] 手付金を払るとき

(借) 現金 10,000 (貸) 前受金 10,000

P143 [ケ-213] 前金を支払ったとき

(借) 前払金 10,000 (貸) 現金 10,000

P145 [ケ-216] 商品を引渡し渡したとき

(借) 前受金 10,000 (貸) 売上 50,000

P144 [ケ-214] 商品の引渡し受け取ったとき

(借) 仕入 50,000 (貸) 前払金 10,000

現金 40,000

現金 40,000

P147 立替金

[ケ-217] 立替時

(借) 従業員立替金 20,000 (貸) 現金 20,000

P148

[ケ-218] 回収時

○ (借) 給料 150,000 (貸) 従業員立替金 20,000
現金 130,000

P151 預り金

[ケ-219] 預り時

		社会保険料	
(借) 給料 150,000	(貸)	(所得税) 預り金 10,000	
		現金	140,000

[ケ-220] 納付時

(借) (所得税) 預り金 10,000 (貸) 現金 10,000

P152 立替金の回収・所得税等の預り時

[ケ-221]

○ (借) 給料 150,000	(貸)	預り金 10,000	[所得税 5,000 社会保険料 5,000
		立替金 20,000	
		現金 120,000	

※ 社会保険料納付時

(借) 預り金 5,000	(貸) 現金 10,000
法定福利費 5,000	

P154 仮払金 → 出張旅費の概算払い・内容不明出金

[ケ-22] 仮払い

(借) 仮払金 50,000 (貸) 現金 50,000

[ケ-23] 仮払金の精算

(借) 旅費(交通費) 60,000 (貸) 仮払金 50,000

現金 10,000

旅費(交通費)

仮払金

50,000 | 50,000

→

50,000

10,000

(借) 旅費(交通費) 40,000 (貸) 仮払金 50,000

現金 10,000

仮払金 → 0

旅費(交通費)

50,000

50,000

→

40,000

↪ 現金 10,000

P155 仮受金 → 内容不明入金

[ケ-24] 仮受け

(借) 当座預金 70,000 (貸) 仮受金 70,000

[ケ-25] 仮受金の精算

(借) 仮受金 70,000 (貸) 売掛金 70,000

売掛金

仮受金 → 0

70,000

←

70,000

70,000

P157 商品券—当店発行の場合

[ケ-226] 商品券の発行

(借) 現金 30,000 (貸) 商品券 30,000
(六前受金) 負債

P158

[ケ-227] 商品券による売上

(借) 商品券 30,000 (貸) 売上 30,000

P159 他店商品券—他店発行の場合

[ケ-228] 他店商品券による売上

(借) 他店商品券 50,000 (貸) 売上 50,000
資産

[ケ-229] 共通商品券の精算

(借) 現金 50,000 (貸) 他店商品券 50,000

P168

[問題5]

③ (借) 給料 300,000 (貸) 現金 245,000
立替金 15,000
預り金 40,000

※ 前貸し時の仕訳

(借) 立替金 15,000 (貸) 現金 15,000

P169

[問題7]

③ (借) 商品券 30,000 (貸) 売上 70,000
他店商品券 40,000

※ 当店発行商品券および他店商品券の減少

当店発行商品券—商品券(負債)の減少 → 借方に記載

他店発行商品券—他店商品券(資産)の増加 → 貸方に記載

P176 有価証券

[ケース1] 株式の取得

$$\begin{array}{l} \text{購入代価} \\ (\text{@} \text{¥} 60,000 \times 10 \text{株}) + \text{手数料} \\ \text{¥} 600,000 + \text{¥} 20,000 = \text{¥} 620,000 \end{array}$$

(借) 売買目的有価証券 620,000 (貸) 当座預金 620,000
 @ 62,000 × 10株 ↓ 割増

売買目的有価証券

620,000 (¥62,000 × 10株)

[ケース2] 公社債の取得

- ① 口数 $\text{¥} 1,000,000 \div \text{¥} 100 = 10,000 \text{口}$ (0.82取)
- ② $(\text{@} \text{¥} 97 \times 10,000 \text{口}) + \text{手数料} = \text{¥} 980,000$
 購入代価 ¥970,000 手数料

(借) 売買目的有価証券 980,000 (貸) 現金 980,000
 @ 98 × 10,000口 ↓ 割増

売買目的有価証券

980,000 (¥98 × 10,000)

P177

[ケ-23] 株式の売却

売買目的の**有価証券**

620,000	310,000
(¥62,000 × 10株)	}

⑤ ¥70,000 × 5株 > ⑥ ¥62,000 × 5株
= ¥350,000 > = ¥310,000

(借) 現金 350,000 (貸) 売買目的の**有価証券** 310,000
有価証券売却益 40,000

P178

[ケ-24] 公社債の売却

売買目的の**有価証券**

980,000
(<u>¥98 × 10,000口</u>)

⑤ ¥96 × 10,000口 < ⑥ ¥98 × 10,000口
= ¥480,000 = ¥490,000

(借) 未収金 480,000 (貸) 売買目的の**有価証券** 490,000
有価証券売却損 10,000

P181 有形固定資産

[ケ-25] 有形固定資産の取得

¥1,000,000 + (¥200,000 + ¥50,000) = ¥1,250,000

購入代価 付随費用

(借) 土地 1,250,000 (貸) 現金 1,250,000

[ケ-26]

¥600,000 + ¥15,000 = ¥615,000

購入代価 手数料

(借) 車両運搬具 615,000 (貸) 当座預金 615,000

P183 資本金

資本金

①私用で店の控 等を引出した額	①元入出資額
期末の処理 → ②当期純損失	②追加出資額
	③当期純利益 ← 期末の処理

[ケ-21] 元入出資額

(借) 現金 500,000 (貸) 資本金 500,000

[ケ-22] 追加出資額

(借) 当座預金 700,000 (貸) 資本金 700,000

P184 資本の減少

[ケ-29] 店主の私用で使った場合

① 資本金勘定を用いた場合

(借) 資本金 20,000 (貸) 現金 20,000

② 引出金勘定を用いた場合

(借) 引出金 20,000 (貸) 現金 20,000

P185

[ケ-210] 租税公課 → 固定資産税や印紙税を支払う場合に用いる

(借) 租税公課 9,000 (貸) 当座預金 15,000
 資本金 6,000



} 自宅(40%) → 資本のマイナス

} 店(60%) → 租税公課(費用)

P186

[ケース11] 記入漏れ → 通常通りの仕訳を行
(借)現金 10,000 (貸)有価証券利息 10,000

P187

[ケース12] 証正仕訳 → 間違.仕訳 ⇒ 仕訳で直す
(誤) (借)現金 150,000 (貸)売上 150,000

{	(反対) (借)売上 150,000	←	→	(貸)現金 150,000
	(正) (借)現金 150,000	+		(貸)売掛金 150,000

↓
(訂正) (借)売上 150,000 (貸)売掛金 150,000

P188

[ケース13]

(誤) (借)売上 50,000 (貸)受取形 50,000

{	(反対) (借)受取形 50,000	←	→	(貸)売上 50,000
	(正) (借)受取形 50,000	+		(貸)売上 50,000

↓
(訂正) (借)受取形 100,000 (貸)売上 100,000

[練習問題]

② (誤) (借)仕入 100,000 (貸)現金 100,000

{	(反対) (借)現金 100,000	←	→	(貸)仕入 100,000
	(正) (借)買掛金 100,000	+		(貸)現金 100,000

↓
(訂正) (借)買掛金 100,000 (貸)仕入 100,000

P189. 3伝票制

現金取引	└	入金 (借) 現金	→ 入金伝票 (赤伝)
		出金	(貸) 現金 → 出金伝票 (青伝)
現金以外の取引			→ 振替伝票 (黒伝)

P190

[ケ-214] 入金伝票 (赤伝)

3/20 (借) 現金 30,000 (貸) 売上 30,000

[ケ-214] 出金伝票 (青伝)

3/21 (借) 仕入 20,000 (貸) 現金 20,000

P191

[ケ-215] 振替伝票 (黒伝)

3/25 (借) 売掛金 25,000 (貸) 売上 25,000

P192

[ケ-216] 一部現金取引

6/3 (借) 現金 20,000 (貸) 売上 80,000
売掛金 60,000

① 第1法

掛売上 (借) 売掛金 ~~80,000~~ (貸) 売上 80,000 → 振替伝票

掛代金の取 (借) 現金 20,000 (貸) ~~売掛金 20,000~~ → 入金伝票

② 第2法

(借) 現金 20,000 (貸) 売上 20,000 → 入金伝票

(借) 売掛金 60,000 (貸) 売上 60,000 → 振替伝票

P193

[練習問題]

② 5/1 (借) 現金 10,000 (貸) 売上 70,000
売掛金 60,000

5/1 (借) 現金 10,000 (貸) 売上 10,000 → 入金伝票

5/1 (借) 売掛金 60,000 (貸) 売上 60,000 → 振替伝票

(例) (借) 仕入 100,000 (貸) 現金 20,000
買掛金 80,000

↑

{	(借) 仕入 20,000	(貸) 現金 20,000 → 出金伝票
	(借) 仕入 50,000	(貸) 買掛金 80,000 → 振替伝票
{	(借) 仕入 100,000	(貸) 買掛金 100,000 → 振替伝票
	(借) 買掛金 20,000	(貸) 現金 20,000 → 出金伝票

P194. 5伝票制

[ケ-218] 仕入伝票

8/5 (借) 仕入 2,000 (貸) 買掛金 2,000

[ケ-219] 一部現金取引

8/10 (借) 仕入 40,000 (貸) 現金 5,000
買掛金 35,000

↓

{	仕入伝票 → (借) 仕入 40,000	(貸) 買掛金 40,000
	出金伝票 → (借) 買掛金 5,000	(貸) 現金 5,000

P195

[ケ-220] 売上伝票

8/5 (借) 売掛金 2,000 (貸) 売上 2,000

P196

[ケ-221] 一部現金取引

8/10 (借) 現金 10,000 (貸) 売上 30,000
売掛金 20,000

↓ ↑ 20,000

{	売上伝票 → (借) 売掛金 30,000	(貸) 売上 30,000
	入金伝票 ← (借) 現金 10,000	(貸) 売掛金 10,000

P198 主要簿

[7-22]

仕入 → 1

日付	摘要	元丁	借方	貸方
1/10	(現金)	1	100,000	
	(借入金)	21		100,000
1/20	(仕入)	2	70,000	
	(現金)	1		40,000
	(買掛金)	3		30,000
1/31	諸口	5		50,000
	(現金)	1	20,000	
	(売掛金)	4	30,000	

仕入 現金 仕入 1 借入金 21

1/10 借入金 1 100,000	1/20 仕入 1 40,000	1/10 現金 1 100,000
1/31 売上 1 20,000		

仕入 仕入 2 買掛金 3

1/20 諸口 1 70,000	1/20 仕入 1 30,000
------------------	------------------

売上 5 売掛金 4

1/31 諸口 1 50,000	1/31 売上 1 30,000
------------------	------------------

P210

[ケ-21] 現金出納帳

現金	
4/1 前月繰越 50,000	4/7 仕入 35,000
4/5 売掛金 120,000	135,000

4/5 (借) 現金 120,000	(貸) 売掛金 120,000
4/7 (借) 仕入 35,000	(貸) 現金 35,000

P211

[ケ-22] 当座預金出納帳

当座預金(資産)

当座借越(負債)

4/1 前月繰越 100,000	4/9 仕入 50,000	4/5 買掛金 10,000
4/10 売掛金 80,000	4/5 買掛金 130,000	

4/9 (借) 仕入 50,000	(貸) 当座預金 50,000
4/10 (借) 当座預金 80,000	(貸) 売掛金 80,000
4/5 (借) 買掛金 140,000	(貸) 当座預金 130,000
	当座借越 10,000

P212

[ケ-23] 小口現金出納帳

6/1	(借) 小口現金	60,000	(貸) 当座預金	60,000
6/30	(借) 通信費	11,700	(貸) 当座預金	45,900
	交通費	12,700		
	消耗品費	12,400		
	光熱費	9,800		
7/1	(借) 小口現金	45,900	(貸) 当座預金	45,900

P214

[ケ-24] 受取手形記入帳

4/1	(借) 受取手形	100,000	(貸) 売上	100,000
4/30	(借) 当座預金	100,000	(貸) 受取手形	100,000

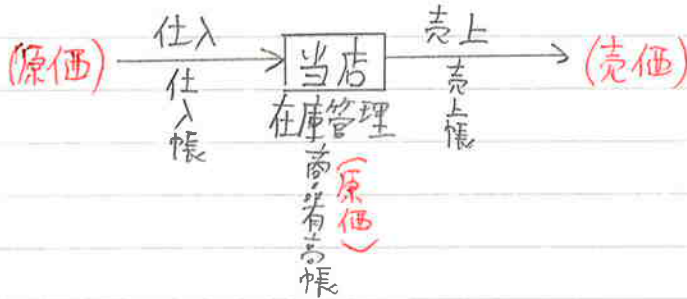
P215

[ケ-26] 支払手形記入帳

4/5	(借) 仕入	200,000	(貸) 支払手形	200,000
5/30	(借) 支払手形	200,000	(貸) 当座預金	200,000

4/1 (7)

P217. 仕入帳・売上帳



仕入→転記→補助簿

[ケ-28] 仕入帳

- 4/2 (借) 仕入 54,500 (貸) 買掛金 50,000
現金 4,500
- 4/5 (借) 買掛金 2,000 (貸) 仕入 2,000
- 4/21 (借) 仕入 40,000 (貸) 買掛金 40,000
- 4/25 (借) 買掛金 16,000 (貸) 仕入 16,000

94,500 総仕入高		仕入	18,000 値引・返品高(戻高)	
4/2 諸口	54,500	4/5 買掛金	2,000	
4/21 買掛金	40,000	4/25 買掛金	16,000	
		} 純仕入高 76,500		

P219

[ケ-29] 売上帳

- 4/11 (借) 売掛金 37,500 (貸) 売上 37,500
- 4/12 (借) 売上 5,000 (貸) 売掛金 5,000
- 4/27 (借) 売掛金 87,500 (貸) 売上 87,500

5,000 値引・返品高(戻高)		売上	125,000 総売上高	
4/12 売掛金	5,000	4/11 売掛金	37,500	
		4/27 売掛金	87,500	
純売上高 120,000		}		

P222 商品有高帳

[ケ-210]

- ① 4/1 (借) 仕入 200 (貸) 買掛金 200
- ② 4/2 (借) 仕入 360 (貸) 買掛金 360
- ③ 4/3 (借) 売掛金 600 (貸) 売上 600

仕入		売上
① 4/1 買掛金 200	(2)	③ 4/3 売掛金 600 (4)
② 4/2 買掛金 360	(3)	

P223

[ケ-211] 先入先出法

	受入高			払出高			残高		
	数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額
4/1 仕入	2	100	200				2	100	200
4/2 仕入	3	120	360				} 2 100 200 3 120 360		
						売上原価			
4/3 売上				} 2 100 200 2 120 240					
							200	1	120

売上高 @ 150 × 4 = 600
 売上原価 440
 売上総利益 160

P224

[ケ-212] 移動平均法

		受入高			払出高			残高		
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額
4/1	仕入	2	100	200				2	100	200
4/2	仕入	3	120	360				5	112	560
4/3	売上				4	112	448			

$$\frac{1}{4} \text{売上高} \quad \frac{1}{2} \text{売上高} \quad \text{加重平均単価}$$

$$\frac{100 \times 2 + 120 \times 3}{2 + 3} = 112$$

$$\text{売上高} @ 150 \times 4 = 600$$

$$\text{売上原価} \quad 448$$

$$\text{売上総利益} \quad 152$$

P227

[ケ-213] 売掛金元帳 (得意先元帳)

売掛金		関東商店	
5/1 前繰 1,200,000	5/7 売上 50,000	5/1 前繰 800,000	5/7 売上返金 50,000
5/9 売上 550,000	5/29 当座預金 340,000	5/9 売上 250,000	5/29 当座預金 300,000
5/18 売上 180,000	1,540,000	5/18 売上 180,000	880,000
	-致		
		関西商店	
		5/1 前繰 400,000	5/29 当座預金 40,000
		5/9 売上 300,000	660,000

5/9 (借) 売掛金 550,000 (貸) 売上 550,000
 5/18 (借) 売掛金 180,000 (貸) 売上 180,000
 5/27 (借) 売上 50,000 (貸) 売掛金 50,000
 5/29 (借) 当座預金 340,000 (貸) 売掛金 340,000

P229 [ケ-214] 買掛金元帳(仕入先元帳)

買掛金

3/18 仕入値引 300,000	3/1 前月繰越 830,000
3/30 当座預金 750,000	3/6 仕入 150,000
800,000 {	3/7 仕入 600,000

四国高店

3/18 仕入値引 300,000	3/1 前月繰越 500,000
3/30 当座預金 400,000	3/6 仕入 150,000
520,000 {	3/7 仕入 300,000

一致

九州高店

3/30 当座預金 350,000	3/1 前月繰越 330,000
280,000 {	3/7 仕入 300,000

3/6 (借) 仕入 150,000	(貸) 買掛金 150,000
3/7 (借) 仕入 600,000	(貸) 買掛金 600,000
3/18 (借) 買掛金 300,000	(貸) 仕入 300,000 → 仕入値引
3/30 (借) 買掛金 750,000	(貸) 当座預金 750,000

P232

[ケ-215] 人名勘定

- ① (借) 仕入 5,000 (貸) 買掛金(北海道パート) 5,000
- ② (借) 仕入 10,000 (貸) 買掛金(愛媛高店) 10,000
- ③ (借) 売掛金(三屋パート) 35,000 (貸) 売上 35,000
- ④ (借) 売掛金(高屋パート) 40,000 (貸) 売上 40,000

P245

[ケ-22] 合計残高試算表と売掛金・買掛金明細表作成問題

(1) 取引毎に仕訳を行う

29日 売~~入~~金(仙) 40,000 ✓ / 売上 70,000 ✓

△ (岩) 30,000 ✓

仕入 38,000 ✓ / 買~~入~~金(大) 25,000 ✓

▽ (広) 13,000 ✓

買~~入~~金(大) 10,000 ✓ / G 10,000 ✓

G 5,000 ✓ / 売~~入~~金(仙) 5,000 ✓

30日 売~~入~~金(仙) 10,000 ✓ / 売上 10,000 ✓

仕入 20,000 ✓ / 買~~入~~金(広) 20,000 ✓

買~~入~~金(広) 10,000 ✓ / 支~~手~~ 10,000 ✓

給 30,000 ✓ / G 30,000 ✓

(2) 各取引毎に集計を行う

G		売上		仕入	
120,000	15,000	100,000	1,500,000	1,000,000	150,000
5,000	10,000		70,000	38,000	
	30,000		10,000	20,000	
125,000	55,000	100,000	1,580,000	1,058,000	150,000

売 入 金		買 入 金	
230,000	70,000	70,000	190,000
70,000	5,000	10,000	38,000
10,000	} 235,000	10,000	20,000
310,000		75,000	90,000
			248,000

売掛金明細表

仙台商店	
100,000	5,000
40,000	} 145,000
10,000	

岩手商店	
60,000	} 90,000
30,000	

買掛金明細表

大坂商店		取島商店	
10,000	80,000	10,000	40,000
95,000	25,000	63,000	13,000
	105,000		20,000

P250

[ケース3] 月中取引高記入と合計試算表作成問題

- (1) ① 仕入 20,000 / 当日 20,000
- ② 仕入 10,000 / 買入金 10,000 ✓
- (2) ① 売入金 15,000 ✓ / 売上 15,000
- ② 受手 25,000 ✓ / 売上 25,000
- (3) ① 買入金 3,000 ✓ / G 3,000
- ② 給 2,000 ✓ / G 2,000
- (4) ① 当日 8,000 / 売入金 8,000 ✓
- ② 当日 15,000 / 受手 15,000 ✓
- (5) ① 受手 5,000 ✓ / 売入金 5,000 ✓
- ② 買入金 2,000 ✓ / 支手 2,000 ✓

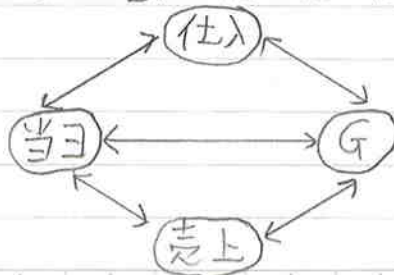
P254

[ケース4] 二重仕訳と合計試算表作成問題

- (1) ① G 20,000 / 売上 20,000
- ② 仕入 6,000 / G 6,000
- ③ G 3,000 / 当日 3,000
- ④ 当日 7,000 / G 7,000
- (2) ① X —
- ② X —
- ③ 仕入 10,000 / 当日 10,000
- (3) ① X —
- ② X —
- (4) ① X —

G	
180,000	20,000
20,000	6,000
3,000	7,000
203,000	33,000

※二重仕訳の発生例



。勘定科目の略し方について

現金 → 金
 買掛金 → 買×金
 売掛金 → 売×金
 支払手形 → 支手
 受取手形 → 受手
 当座預金 → 当預
 繰越高 → 繰
 仕入 → 仕 (仕入)
 減価償却累計額 → 減累
 有価証券評価益 → 有益
 有価証券評価損 → 有損
 減価償却費 → 減費
 売買目的有価証券 → 売有
 固定資産売却益 → FA益
 固定資産売却損 → FA損
 現金預金 → 金預
 支払利息 → 支利
 受取利息 → 受利
 貸倒引当金 → 貸引
 貸倒引当金繰入 → 貸引<
 貸倒引当金戻入 → 貸引<
 貸倒損失 → 貸失

P274

[問題1]

- 仕訳 2/10 仕入 8,000 / 買掛金 8,000
- 4/5 現金 10,000 / 売上 10,000
- 6/2 買掛金 9,000 / 現金 9,000
- 8/25 現金 8,000 / 売買目的有価証券 6,000
有価証券売却益 2,000
- 10/25 現金 20,000 / 売掛金 20,000
- 11/18 売掛金 10,000 / 売上 10,000

現金	
20,000	9,000
10,000	9,000
8,000	49,000
20,000	
58,000	

買掛金	
9,000	30,000
9,000	8,000
29,000	38,000

売掛金	
30,000	20,000
10,000	20,000
40,000	

売上	
10,000	
10,000	20,000

合計残高試算表

平成×年12月31日

借方		勘定科目	貸方	
残高	合計		残高	合計
49,000	58,000	現金	9,000	
20,000	40,000	売掛金	20,000	
24,000	30,000	売買目的有価証券	6,000	
10,000	10,000	繰越高品		
100,000	100,000	土地		
	9,000	買掛金	38,000	29,000
		借入金	60,000	60,000
		資本金	100,000	100,000
		売上	20,000	20,000
		有価証券売却益	2,000	2,000
8,000	8,000	仕入		
211,000	255,000		255,000	211,000

P261

[7-25] 期中に現金過不足発生時(不足)

① ¥1,500 < ② ¥2,000

(借) 現金過不足 500 (貸) 現金 500

[7-26] 決算時(不足)

(借) 雑損 500 (貸) 現金過不足 500



P262

[7-27] 期中に現金過不足発生時(超過)

① ¥4,000 > ② ¥3,000

(借) 現金 1,000 (貸) 現金過不足 1,000

P263

[7-28] 決算時(超過)

(借) 現金過不足 1,000 (貸) 雑益 1,000



P262. 期末に現金過不足が発生した場合

[4-29]

① 貸 ¥7,000 < 借 ¥10,000

(借) 雑損 3,000 (貸) 現金 3,000

現金

10,000	3,000
	} <u>¥7,000</u>

[4-210]

① 貸 ¥115,000 > 借 ¥100,000

(借) 現金 15,000 ① (貸) 受取利息 8,000 ③

 交通費 2,000 ② 雑益 9,000 ③

現金

100,000	} <u>¥115,000</u>
15,000	

P264

[練習問題]

③ 貸 ¥90,000 < 借 ¥100,000

(借) 通信費 7,000 ② (貸) 現金 10,000 ①

雑損 4,000 ③ 受取手数料 1,000 ②

現金

100,000	10,000
	} <u>¥90,000</u>

P281

[ケース1] 貸倒れの発生時

(借) 貸倒損失 1,000 (貸) 売掛金 1,000
 (費用)

期首	期末
(借) 売掛金 xxx	(貸) 売掛金 xxx
(借) 貸倒損失 xxx	(貸) 売掛金 xxx
期首	期末
当期 (借) 売掛金 xxx	(貸) 売上 xxx
次期 (借) 貸倒損失 xxx	(貸) 売掛金 xxx

回収可能 → 元に戻映
 見積費用計上
 貸倒れ

B/S
 売掛金 100,000
 貸倒引当金 3,000 → 97,000

P282

[ケース2] 貸倒引当金の設定

売掛金 ¥100,000 × 設定率 3% = 貸倒見積額 ¥3,000

P283

[ケース3] 差額補充法 (不足時)

貸倒引当金 ¥100,000 × 3% = ¥3,000 見積額

¥3,000	見積額
2,000	
1,000	

(借) 貸倒引当金繰入 1,000 (貸) 貸倒引当金 1,000
 (費用)

P284

[ケ-24] 差額補充法 (超過時)

貸倒引当金 $\yen 200,000 \times 3\% = \yen 6,000$ 見積額

2,000	8,000
<u>¥6,000</u>	

(借) 貸倒引当金 2,000 (貸) 貸倒引当金戻入 2,000
(収益)

正しい方法

※ 洗替法 (2組の範囲だったが、現在は「差額補充法」に一本化)

P283

[ケ-23]

貸倒引当金 (資産のマイナス)

2,000

(借) 貸倒引当金 2,000 (貸) 貸倒引当金戻入益 2,000

前期振替修正

(借) 貸倒引当金繰入額 3,000 (貸) 貸倒引当金 3,000

当期の費用

当期に貸倒引当金残高が0円にして貸倒引当金を繰り入る

※ 前期にも貸倒れが発生した場合

当期 発生売掛金 $\yen 1,000$
前期 発生売掛金 $\yen 1,500$ } 貸倒れ

(借) 貸倒引当金 1,500 (貸) 売掛金 2,500
貸倒損失 1,000

P285 貸倒れが発生した時(期中)

[ケース25] 貸倒引当金残高 ≥ 貸倒発生額

貸倒引当金		売掛金	
1,000	3,000		貸倒引当金 1,000
¥2,000 }			

(借) 貸倒引当金 1,000 (貸) 売掛金 1,000

[ケース26] 貸倒引当金残高 < 貸倒発生額

	貸倒引当金		売掛金	貸倒損失
貸倒発生額 10,000 }	6,000	6,000	貸倒引当金 6,000	4,000
	4,000		貸倒損失 4,000	

(借) 貸倒引当金 6,000 (貸) 売掛金 10,000
貸倒損失 4,000

[ケース6'] 貸倒引当金残高がない場合

得意先のT商店が倒産したため、同店に対する売掛金¥10,000が貸倒れに
な。なお貸倒引当金残高はない。

(借) 貸倒損失 10,000 (貸) 売掛金 10,000

P286

[参考] 前期以前に貸倒れ処理した売掛金の一部が、当期に現金などで回収された場合
(例) 前期に貸倒れとして処理された売掛金¥500,000のうち、¥100,000が現金で回収
された。

(借) 現金 100,000 (貸) 償却債権取立益 100,000

P288

[ケース7] 有価証券の評価(値下がり分)

① ¥98,000 < ② ¥100,000 売買目的有価証券

	2,000
100,000	} ¥98,000 → B/A

(借) 有価証券 評価損 2,000 (貸) 売買目的有価証券 2,000

費用

P265 商品の決算整理

[ケ-211]

売上原価: $\yen100 + \yen500 - \yen200 = \yen400$

仕入(費用)	売上(収益)	P/L
500 (5ヶ)	600	売上原価(4ヶ) 売上総利益{ (4ヶ)

P268. 商品売買の決算整理

繰越商品(資産)

→ 売上原価

仕入(費用)

売上(収益)

期首商品 0	当期仕入 100	期末売上高 600
期末商品 $\yen100$	500 } $\yen400$ (売上原価)	

(借)繰越商品 100 (貸)仕入 100

売上原価	400	600	売上高
利益 200			

P269

[ケ-213] 仕入勘定で売上原価を計算 → 売上原価

繰越商品(資産)

仕入(費用)

売上(収益)

期首商品 100	100	当期仕入 500	期末 200	当期売上高 600
期末 200	} $\yen200$ B/S	500	} $\yen400$ 売上原価	

期首 (借)仕入 100 (貸)繰越商品 100

期末 (借)繰越商品 200 (貸)仕入 200

P271

[練習問題]

繰越商品

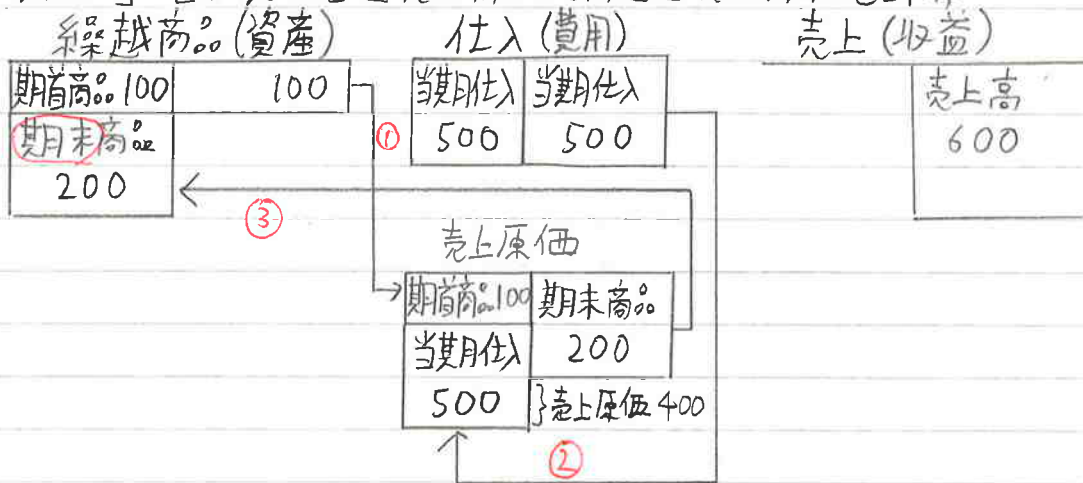
仕入

→ 売上原価に含め

期首 50,000	50,000	当期仕入 210,000	期末 70,000
期末 70,000	} $\yen70,000$	50,000	} $\yen190,000$: 売上原価 → P/L

期首 (借)仕入 50,000 (貸)繰越商品 50,000
 期末 (借)繰越商品 70,000 (貸)仕入 70,000

[ケース13] [ケース13]を売上原価甚か定で売上原価を計算

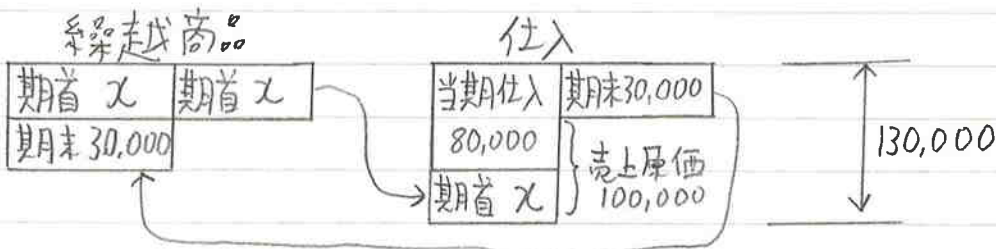


- ① 期首 (借) 売上原価 100 (貸) 繰越商品 100
- ② 当期仕入 (借) 売上原価 500 (貸) 仕入 500
- ③ 期末 (借) 繰越商品 200 (貸) 売上原価 200

P276

[問題3]

②



期首 又 + 80,000 = 130,000

期首 又 = 50,000

- (借) 仕入 50,000 (貸) 繰越商品 50,000
- (借) 繰越商品 30,000 (貸) 仕入 30,000

P288 (補足)

[ケ-27] 有価証券の評価 (値上がり分)

決算日をむかえた。売却目的で所有する取得原価¥100,000円の有価証券について決算日における時価を調べたところ、¥103,000円であった。

①時 ¥103,000 > ②帳 ¥100,000

売却目的有価証券

有価証券評価益

帳簿価格
100,000
3,000

3,000

103,000 → B/S

(借) 売却目的有価証券 3,000 (貸) 有価証券評価益 3,000
112益

P290 減価償却費の計算(定額法)

1年間の減価償却費 = 取得原価 × 0.9 ÷ 耐用年数

P291 減価償却の記帳方法

[7-28] 直接法

1年分の減価償却費 ¥500,000 × 0.9 ÷ 5 = ¥90,000

(借) 減価償却費 90,000 (貸) 備品 90,000

減価償却費	備品
90,000	500,000 90,000
	} 帳簿価格 410,000

P292

[7-29] 間接法

(借) 減価償却費 90,000 (貸) (備品) 減価償却累計額 90,000

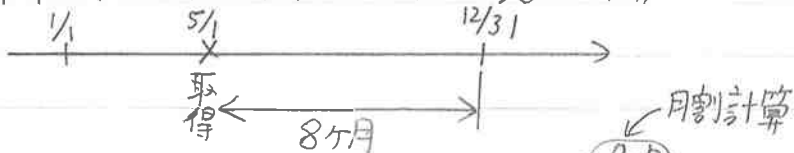
減価償却費	備品	備品減価償却累計額
90,000	500,000	90,000
	} 帳簿価格 410,000	

B/S

備品 500,000	
累計額 90,000	410,000

P293

[7-210] 期中取得の場合の減価償却費の計算



8ヶ月分の減価償却費 ¥500,000 × 0.9 ÷ 5 × $\frac{8ヶ月}{12ヶ月}$ = ¥60,000

① 12/31 (借) 減価償却費 60,000 (貸) 備品 60,000 → 直接法

② 12/31 (借) 減価償却費 60,000 (貸) (備品) 減価償却累計額 60,000

→ 間接法

P294 固定資産の売却

[ケ-211] 直接法 (売価 > 帳簿価格)

(売) 700,000 > (帳) 550,000

(借) 未収金 700,000 (貸) 建物 550,000

固定資産売却益 150,000

P296

[ケ-213] 間接法 (売価 > 帳簿価格)

(売) 700,000 > (帳) 100,000 - 7450,000 = 7550,000

(借) 未収金 700,000

(貸) 建物 1000,000

(建物)減価償却累計額 450,000

固定資産売却益 150,000

建物		(建物)減価償却累計額		固定資産売却益
1,000,000	1,000,000	450,000	450,000	150,000
} 帳簿価格 550,000				

P295

[ケ-212] 直接法 (売価 < 帳簿価格)

(売) 300,000 < (帳) 500,000

(借) 未収金 300,000

(貸) 建物 550,000

固定資産売却損 250,000

(建物売却損)

P297

[ケ-214] 間接法 (売価 < 帳簿価格)

(売) 300,000 < (帳) 1,000,000 - 7450,000 = 7550,000

(借) 未収金 300,000

(貸) 建物 1,000,000

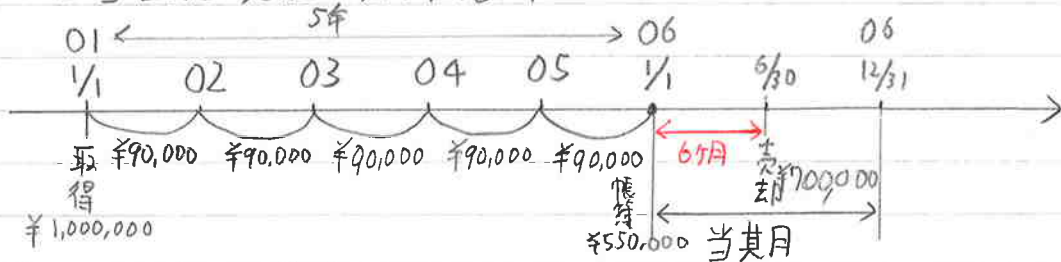
(減価償却累計額) 450,000

固定資産売却損 250,000

建物		減価償却累計額		固定資産売却損
1,000,000	1,000,000	450,000	450,000	250,000
} 帳簿価格 550,000				

P298

[ケース15] 固定資産の期中売却



- ① 取得時から前期末(01年1/1 ~ 05年12/31)の減価
 $¥1,000,000 \times 0.9 \div 10年 \times 5年 = ¥450,000$
- ② 06年1/1 ~ 06年6/30の減価
 $¥1,000,000 \times 0.9 \div 10年 \times \frac{6ヶ月}{12ヶ月} = ¥90,000 \times \frac{6ヶ月}{12ヶ月} = ¥45,000$
- ③ 売却時の帳簿価格
 期首 期中
 ② ¥700,000 > ① ¥1,000,000 - ¥450,000 - ¥45,000 = ¥505,000
- ④ 当期首の帳簿価格
 $¥1,000,000 - ¥450,000 = ¥550,000$
- ⑤ 売却益 = 売価 ¥700,000 - 帳簿価格 ¥505,000 = ¥195,000

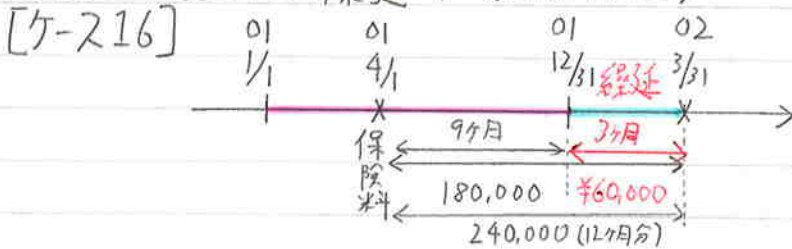
(1) 直接法の場合

当期分の減価償却累計額	
(借) 減価償却費 45,000	(貸) 建物 45,000
売却時の固定資産	
(借) 未収金 700,000	(貸) 建物 505,000
	固定資産売却益 195,000
(借) 未収金 700,000	(貸) 建物 550,000
減価償却費 45,000	固定資産売却益 195,000

(2) 間接法の場合

当期分の減価償却累計額	
(借) 減価償却費 45,000	(貸) 減価償却累計額 45,000
売却時の固定資産	
(借) 未収金 700,000	(貸) 建物 1,000,000
	減価償却累計額 495,000 固定資産売却益 195,000
(借) 未収金 700,000	(貸) 建物 1,000,000 ② 帳簿価格
減価償却累計額 450,000	固定資産売却益 195,000
減価償却費 45,000	

P302 費用の繰延 (費用の前払)



01年 4/1 (借) 支払保険料 240,000 (貸) 現金預金 240,000

01年 12/31 (借) 前払保険料 60,000 (貸) 支払保険料 60,000

[ケ-217] 再振替仕訳

02年 1/1 (借) 支払保険料 60,000 (貸) 前払保険料 60,000

支払保険料(費用)

前払保険料(資産)

4/1 240,000	12/31 60,000
-------------	--------------

12/31 60,000	→ B/S'
--------------	--------

} ¥180,000 → P/L

再振替仕訳(02年1/1)後

支払保険料(費用)

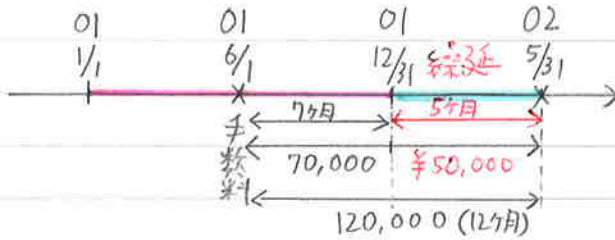
前払保険料(資産)

1/1 60,000

1/1 60,000	1/1 60,000
------------	------------

P304 収益の繰延び (収益の前受)

[ケ-218]



01年 6/1 (借) 現金預金 120,000 (貸) 受取手数料 120,000

01年 1/1 (借) 受取手数料 50,000 (貸) 前受手数料 50,000

[ケ-219] 再振替仕訳

02年 1/1 (借) 前受手数料 50,000 (貸) 受取手数料 50,000

受取手数料(収益)

前受手数料(負債)

12/31 50,000	6/1 120,000
1/1 ← 70,000	

B/S ← 12/31 50,000

再振替仕訳(02年 1/1)後

受取手数料(収益)

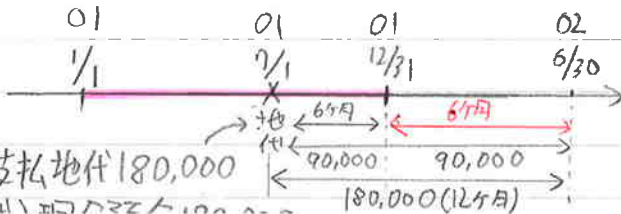
前受手数料(負債)

1/1 50,000 ←	1/1 50,000	1/1 50,000
--------------	------------	------------

P305

[練習問題]

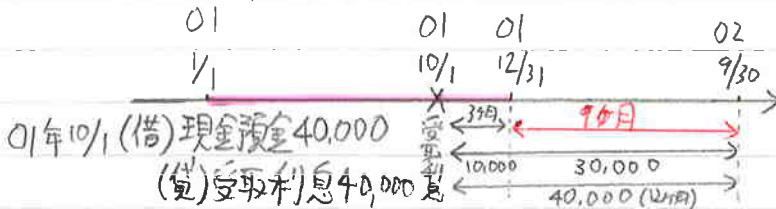
①



01年 7/1 (借) 支払地代 180,000 (貸) 現金預金 180,000

01年 12/31 (借) 前払地代 90,000 (貸) 支払地代 90,000

②

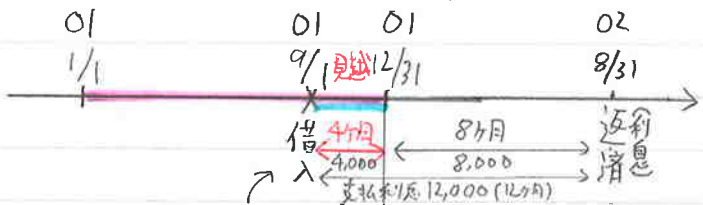


01年 10/1 (借) 現金預金 40,000 (貸) 受取利息 40,000

01年 12/31 (借) 受取利息 30,000 (貸) 前受利息 30,000

P306 費用の見越し(費用の未払)

[ケ-220]



$$¥300,000 \times 4\% \times \frac{4}{12} = ¥4,000$$

01年 9/1 (借)現金 300,000 (貸)借入金 300,000

01年 12/31 (借)支払利息 4,000 (貸)未払利息 4,000

P307

[ケ-221] 再振替仕訳

02年 1/1 (借)未払利息 4,000 (貸)支払利息 4,000

支払利息(費用)

未払利息(負債)

12/31 4,000	} → P/L
-------------	---------

B/S ← { 12/31 4,000

再振替仕訳(02年1/1)後

支払利息(費用)	01 9/1 ~ 01 12/31
----------	-------------------

未払利息(負債)	01 1/1 4,000 01 1/1 4,000
----------	-----------------------------

01 9/1 5 02 8/31	8/31	1/1 4,000	←	1/1 4,000	1/1 4,000
	12,000	} 8,000		02 1/1 ~ 02 8/31	

P308

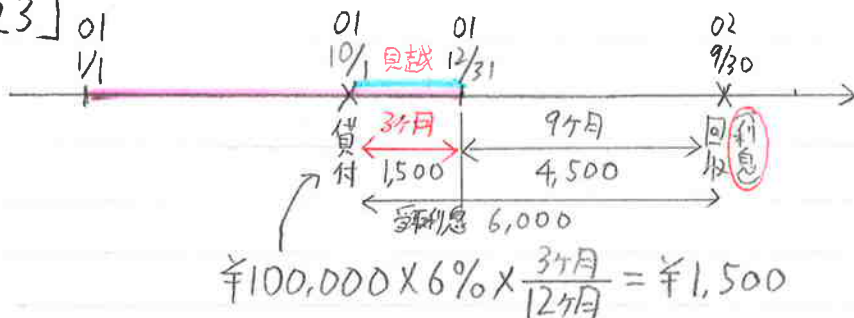
[ケ-222] 返済時

02年 8/31 (借)借入金 300,000 (貸)現金 312,000

支払利息 12,000

P309 収益の見越し(収益の未収)

[ケ-23]



01年 10/1 (借) 貸付金 100,000 (貸) 現金 100,000

01年 12/31 (借) 未収利息 1,500 (貸) 受取利息 1,500

[ケ-24] 再振替仕訳

02年 1/1 (借) 受取利息 1,500 (貸) 未収利息 1,500

受取利息(収益)

未収利息(費用)

P/L ← 12/31 1,500

12/31 1,500 → B/S

再振替仕訳(02年1/1)後

受取利息(収益)

未収利息(費用)

01
10/1
5
01
12/31

1/1 1,500	9/30
02 1/1 5 02 9/30	6,000

01
10/1
5
02
9/30

1/1 1,500	1/1 1,500
-----------	-----------

P310

[ケ-25] 貸付後

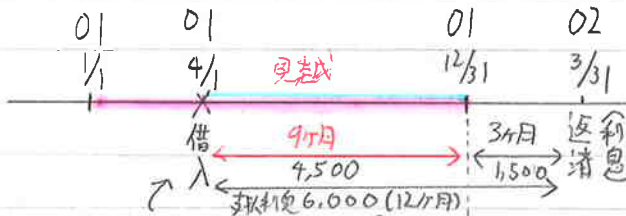
02年 9/30 (借) 現金 106,000 (貸) 貸付金 100,000

受取利息 6,000

P310

[練習問題]

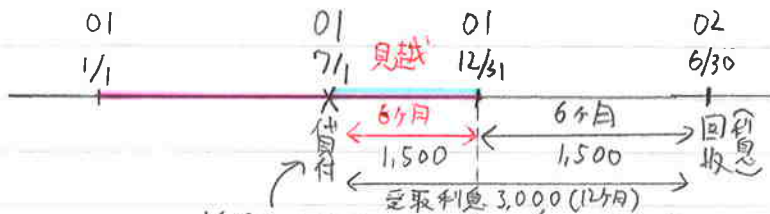
①



$$¥200,000 \times 3\% \times \frac{9}{12} = ¥4,500$$

01年12/31 (借) 支払利息 4,500 (貸) 未払利息 4,500

②



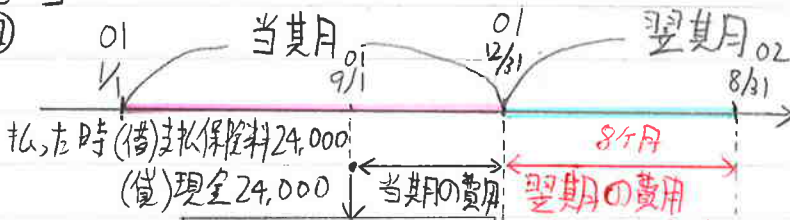
$$¥60,000 \times 5\% \times \frac{6}{12} = ¥1,500$$

01年12/31 (借) 未収利息 1,500 (貸) 受取利息 1,500

P332

[問題5]

(1) ①



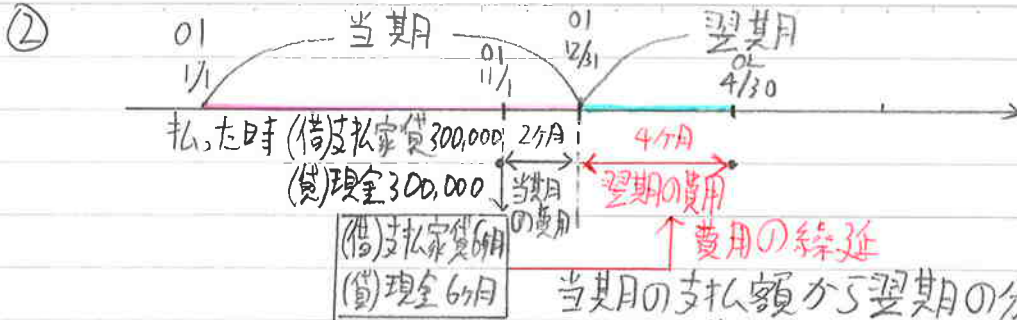
(借) 支払保険料 12ヶ月
(貸) 現金 12ヶ月

↑ 費用の繰延
当期の支払額から翌期の分を引直し、
当期の費用を修正する

X02年1月～8月までの8ヶ月分の支払保険料を減額(貸方に計上)し、借方は前払保険料(資産)にします。

$$¥24,000 \times \frac{8}{12} = ¥16,000$$

(借) 前払保険料 16,000 (貸) 支払保険料 16,000

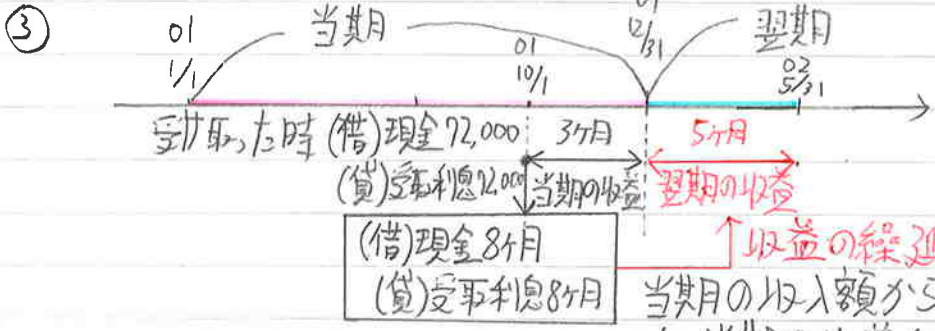


↑費用の繰延
当期の支払額から翌期の分をマイナスし、当期の費用を修正する

当期11/1に支払った6ヶ月分の支払家賃(費用)のうち、02年1月~4月までの4ヶ月分の支払家賃を減額(貸方に計上)し、借ちは前払家賃(資産)とします。

$$300,000 \times \frac{4}{6} = 200,000$$

(借)前払家賃 200,000 (貸)支払家賃 200,000

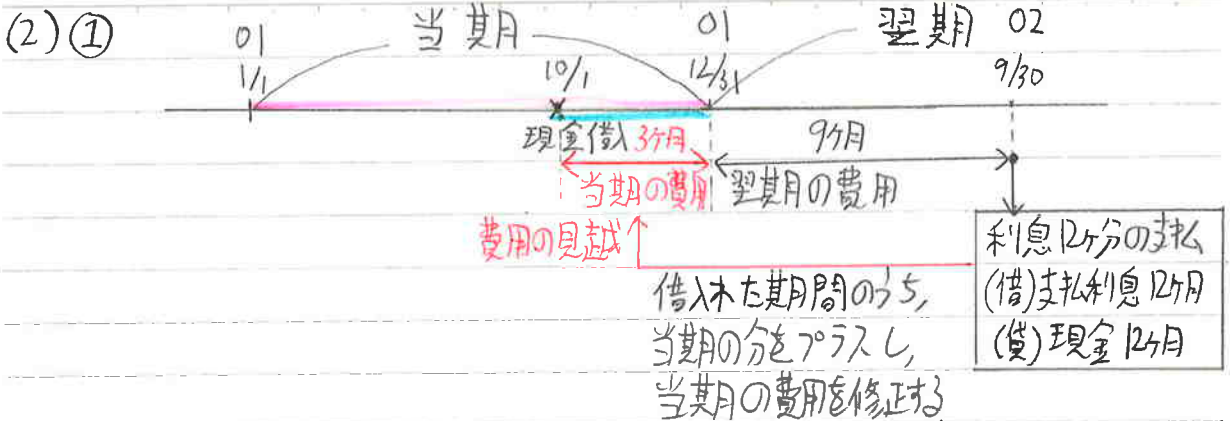


↑収益の繰延
当期の収入額から翌期分をマイナスし、当期の収益を修正する。

当期1/1に受け取った8ヶ月分の受取利息(収益)のうち、02年1月~5月までの5ヶ月を減額(借方に計上)し、貸方は前受利息(負債)とします。

$$72,000 \times \frac{5}{8} = 45,000$$

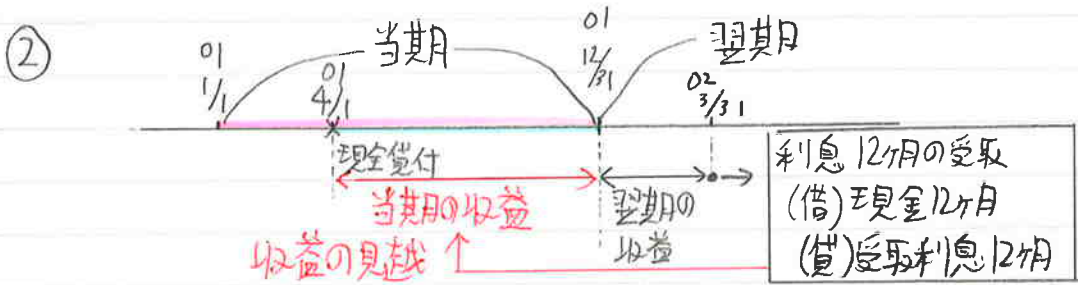
(借)受取利息 45,000 (貸)前受利息 45,000



10月～12月までの3ヶ月分を当期分の支払利息(費用)として計上し、
貸方は未払利息(負債)とします。

$$1,000,000 \times 4\% \times \frac{3}{12} = 10,000$$

(借)支払利息 10,000 (貸)未払利息 10,000



貸付けた期間のうち、当期の分をプラスし、
当期の収益を修正する。

4月～12月までの9ヶ月分を当期の受取利息(収益)として計上し、
借方は未収利息(資産)とします。

$$1,000,000 \times 4\% \times \frac{9}{12} = 30,000$$

(借)未収利息 30,000 (貸)受取利息 30,000

P330 精算表の記入—その1

[ケース1] 有価証券の評価替え (P288)

① 時 円 30,000 < ② 帳 円 15,000

(借) 有価証券評価損 15,000 (貸) 売買目的有価証券 15,000

P331

[ケース2] 貸倒引当金の設定 (P283)

見積額 (円 350,000 + 円 400,000) × 2% = 円 15,000

繰入額 円 15,000 - 円 12,000 = 円 3,000

(借) 貸倒引当金繰入 3,000 (貸) 貸倒引当金 3,000

P332

[練習問題]

(1) 商品の決算整理 (P271)

(借) 仕入 50,000 (貸) 繰越商品 50,000—期首商品

(借) 繰越商品 60,000 (貸) 仕入 60,000—期末商品

(2) 減価償却 (間接法) (P283)

円 500,000 × 0.9 ÷ 10年 = 円 45,000

(借) 減価償却費 45,000 (貸) 建物減価償却累計額 45,000

P334

[ケース3] 精算表の記入—その2

① P332 [練習問題] (1)

② P331 [ケース2]

③ P332 [練習問題] (2)

④ P330 [ケース1]

⑤ (借) 前払保険料 2,000 (貸) 保険料 2,000

P339

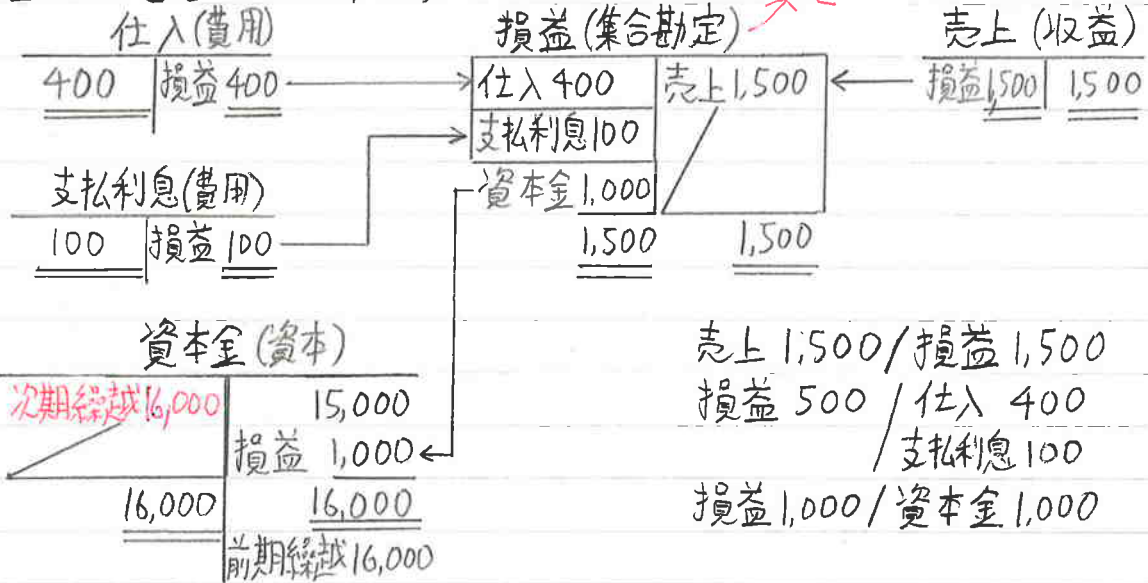
[ケース4] 精算表の推定

B/S (経過勘定)

前払費用	未払費用
未収収益	前受収益

P343

[ケ-25] 勘定の締切



現金(資産)		建物(資産)		借入金(負債)	
18,500	次期繰越 18,500	5,000	次期繰越 5,000	10,000	次期繰越 10,000
前期繰越 18,500		前期繰越 5,000		前期繰越 10,000	
売掛金(資産)		繰越商品(資産)			
2,000	次期繰越 2,000	500	次期繰越 500		
前期繰越 2,000		前期繰越 500			

繰越試算表 ^{B/S}
平成×年3月31日

借方	勘定科目	貸方
18,500	現金	
2,000	売掛金	
500	繰越商品	
5,000	建物	
	借入金	10,000
	資本金	16,000
26,000		26,000



(P334)

精算表

勘定科目	試算表		修正記入		損益計算書		貸借対照表	
	借方	貸方	借方	貸方	借方	貸方	借方	貸方
現金	25,000						25,000	
当座預金	230,000						230,000	
売掛金	350,000						350,000	
受取手形	400,000						400,000	
貸倒引当金		12,000		3,000				15,000
売買目的有価証券	45,000			15,000			30,000	
繰越商品	50,000		60,000	50,000			60,000	
建物	500,000						500,000	
買掛金		190,000						190,000
支払手形		160,000						160,000
建物減価償却累計額		225,000		45,000				270,000
資本金		800,000						800,000
売上		1,100,000				1,100,000		
仕入	630,000		50,000	60,000	620,000			
給料	70,000				70,000			
保険料	17,000			2,000	15,000			
支払利息	170,000				170,000			
	2,487,000	2,487,000						
貸倒引当金(繰入)			3,000		3,000			
減価償却費			45,000		45,000			
有価証券評価損			15,000		15,000			
前払保険料			2,000				2,000	
当期純(利益)					162,000			162,000
			175,000	175,000	1,100,000	1,100,000	1,597,000	1,597,000

↑ ↑
集計おこなったし



(P339)

精算表

勘定科目	試算表		修正記入		損益計算書		貸借対照表	
	借方	貸方	借方	貸方	借方	貸方	借方	貸方
現金	25,000						25,000	
当座預金	230,000						230,000	
売掛金	350,000						350,000	
受取手形	400,000						400,000	
貸倒引当金		12,000		3,000				15,000
売買目的有価証券	45,000			15,000			30,000	
繰越商品	50,000		60,000	50,000			50,000	
建物	500,000						500,000	
買掛金		190,000						190,000
支払手形		160,000						160,000
建物減価償却累計額		225,000		45,000				270,000
資本金		800,000						800,000
売上		1,100,000				1,100,000		
仕入	630,000		50,000	60,000	620,000			
給料	70,000				70,000			
保険料	17,000			2,000	15,000			
支払利息	170,000				170,000			
	2,487,000	2,487,000						
貸倒引当金繰入			3,000		3,000			
(減価償却費)			45,000		45,000			
有価証券(売却)			15,000		15,000			
(前払)保険料			2,000				2,000	
当期純(利益)					162,000			162,000
			175,000	175,000	1,100,000	1,100,000	1,597,000	1,597,000